

# SmartFMC Pro (Android版)

## ver.1.0.10 ヘルプ(ユーザーズマニュアル)

株式会社アイソルート

### 注意事項

- 本資料は、SmartFMC Pro (Android版)のアプリに内蔵されているヘルプファイルと同等のものであります。
- 本資料は、予告なく改版される場合があります。また本資料の改版に伴う更新通知は行いません。
- 本資料の最新版は、弊社SmartFMC紹介サイトよりダウンロードできる、SmartFMC Pro (Android版)内のヘルプとさせていただきます。尚、SmartFMC Pro (Android版)内蔵のヘルプは、アクティベーションを行わずに閲覧することが可能です。

### 操作方法

#### 電話をかける 「ダイヤル」



電話をかけるには、「ダイヤル」を使用します。数字をタッチして電話番号を入力し、発信してください。

「ダイヤル」以外にも電話をかける方法があります。Android端末内に保存されている連絡先を使用し、名前以外に社名と画像を表示した「連絡先」、よく使用する連絡先を登録できる「お気に入り」、SmartFMCからの発信履歴、端末への着信履歴を一覧にしている「履歴」がご利用いただけます。

いずれも標準のアプリケーションと同等の操作感で電話をかけることができます。

#### 2つの発信方式 「内線モード・携帯モード」



「ダイヤル」で電話ボタンをタッチ、「連絡先」・「お気に入り」・「履歴」で電話番号をタッチすると、この選択肢が表示されます。

内線モードは構内電話システムと連携した発信となり、内線として発信されます。携帯モードは通常の携帯電話として発信されます。  
(オプション発信は次項目で解説します。)

(注)  
SmartFMCでは、かけ先の番号から自動で内線向け・外線向けを判定します。外線発信時に外線発信番号をつけた発信(0発信)をする必要がありません。

## 呼び出しに機能を付加 「オプション発信」



内線向けには内線向け用の、外線向けには外線向けのオプションが表示されます。表示されたオプションを選択するだけで、その機能が付加された発信が始まります。  
※発信オプションの詳細に関しては、システム管理者に確認してください。

(例)「音声呼び出し(内線向け)」  
呼び出し音のかわりに音声で相手を呼び出します。

## 多機能電話機の機能を利用 「コマンド」



パーク保留応答・転送設定等、多機能電話機で利用できるPBXの機能がワンタッチでご利用いただけます。  
※コマンドの詳細に関しては、システム管理者に確認してください。

(例)「パーク保留応答」  
実行することで、パーク保留された通話に応答できます。

## ユーザー設定



### ①: 利用コマンド設定



「コマンド」タブで表示されるコマンドを設定します。多くのコマンドが用意されている場合に、よく使うコマンドのみを表示させておくことができます。

### ②: 利用発信オプション設定

利用発信オプション選択	
例)営業部から発信(外線番号:003)	<input checked="" type="checkbox"/>
例)空き外線発信(外線グループ:3)	<input checked="" type="checkbox"/>
例)総務部から発信(外線番号:012)	<input checked="" type="checkbox"/>
内線通話予約発信	<input type="checkbox"/>
内線通話予約解除	<input type="checkbox"/>
割り込み発信(会議通話)	<input checked="" type="checkbox"/>
強制呼び出し	<input checked="" type="checkbox"/>
話中呼び出し(話中待機)	<input type="checkbox"/>
非通知発信	<input checked="" type="checkbox"/>

「オプション発信」で表示される発信オプションを設定します。多くの発信オプションが用意されている場合に、よく使う発信オプションのみを表示させておくことができます。

## 管理者設定(動作設定)

設定	
利用発信オプション選択 表示する発信オプションを設定します。	
①	PBX接続番号 0312345678
②	外線発信特番 0
③	終端に#を付加 外線発信時、終端に#を付加する <input checked="" type="checkbox"/>
④	コマンド編集 コマンドの名前、特番を編集します。
⑤	発信オプション編集 発信オプションの名前、特番を編集します。
アップロード	
ダウンロード	

### ①:PBX接続番号

内線モード発信の際に使用するPBXとの接続番号を設定します。

### ②:外線発信特番

外線を捕捉する特番を設定します(0発信等)。

### ③:終端に#を付加

PBX経由で外線発信が行われる際、終端に'#'を付加するかどうかを設定します。

### ④:コマンド編集

コマンド一覧

パーク保留応答

パーク保留応答:01

パーク保留応答:02

パーク保留応答:03

代理応答

指定内線代理応答(内線:303への着信に  
応答)

内線グループ

内線グループ呼出応答

自内線グループ保留応答

放送

放送(放送No:1に発信)

放送応答(放送No:1に応答)

コマンド編集

名称

パーク保留応答:01

カテゴリ

パーク保留応答

特番設定

実際の発信番号

83201

PreFix

832

対象番号

01

PostFix

PostFix

OK

削除

キャンセル

コマンドの詳細を設定します。新規追加、編集、削除が行うことができます。  
設定項目は以下の5項目です。

名称	コマンドの名称を設定します。
カテゴリ	コマンドのカテゴリを設定します。
Prefix	対象番号前に付加される番号を設定します。
対象番号	コマンド実施先番号を設定します。
Postfix	対象番号後に付加される番号を設定します。

(例)

Prefix: 832、対象番号: 01、のコマンド「パーク保留応答:01」を作成します。  
コマンド「パーク保留応答:01」を実行した際に、実際に発信される番号は「(PBX接続番号),83201」になります。

## ⑤: 発信オプション編集

発信オプション一覧

例)営業部から発信(外線番号:003)

例)空き外線発信(外線グループ:3)

例)総務部から発信(外線番号:012)

内線通話予約発信

内線通話予約解除

割り込み発信(会議通話)

強制呼び出し

話中呼び出し(話中待機)

非通知発信

音声呼び出し

発信オプション編集

名称

音声呼び出し

特番設定

実際の発信番号

[内線]806

PreFix

PreFix

オプションタイプ

内線

PostFix

806

OK

削除

キャンセル

発信オプションの詳細を設定します。新規追加、編集、削除が行うことができます。  
設定項目は以下の4項目です。

名称	発信オプションの名称を設定します。
Prefix	発信番号の前に付加される番号を設定します。
オプションタイプ	設定した発信オプションをどのかけ先へ使用するか設定します。 オプションタイプを内線にした場合、内線向け発信をした時のみ 発信オプションの選択肢に表示されます。
Postfix	発信番号の後ろに付加される番号を設定します。

(例)

オプションタイプ: 内線、Postfix: 806、の発信オプション「音声呼び出し」は、かけ先が内線(303)であるときに発信オプションの選択肢に表示されます。  
「音声呼び出し」を実行した際に、実際に発信される番号は「(PBX番号),303806」になります。

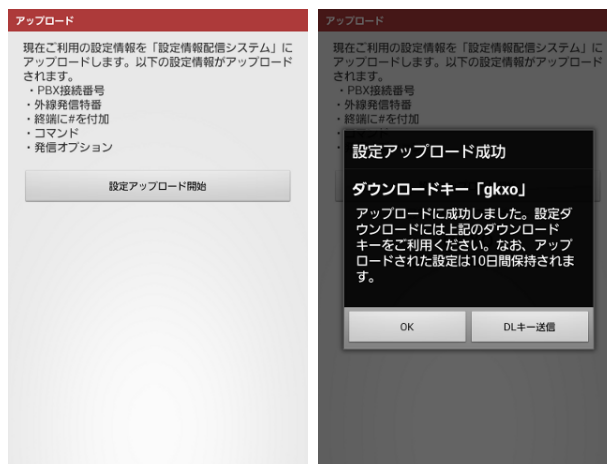
## 動作設定の同期

SmartFMCでは、社内で統一された設定をご利用いただけるように、設定情報配信機能を用意して

います。



## ①: アップロード



設定情報配信システムに設定をアップロードします。アップロードされた設定は、10日間保持され、その後削除されます。保持されている間に、アップロード時に配布されたダウンロードキーを指定し、ダウンロードしてください。

以下を対象に設定のアップロードを行います。

- PBX番号
- 外線発信特番
- 終端に#を付加
- コマンド
- 発信オプション

## ②: ダウンロード



設定情報配信システムから設定をダウンロードします。設定アップロード時に配布されたダウンロードキーを指定し、ダウンロードを開始してください。現在のすべての設定を上書きしますので、ご注意ください。

以下を対象に設定のダウンロードを行います。

- PBX番号
- 外線発信特番
- 終端に#を付加
- コマンド
- 発信オプション